



おぎ
だより

令和4年5月号

杉並区立井荻小学校

令和4年4月28日発行 No.658

「誰かのために」それが一番大事 ～完全試合の佐々木選手から学ぶ～

佐々木 朗希選手 完全試合達成！

4月10日、プロ野球千葉ロッテマリーンズの投手佐々木朗希選手が、28年ぶりの完全試合を達成しました。完全試合というのは、投手が一人のランナーも出さずに勝利することで、アメリカでも話題になるほどの大記録です。

東日本大震災 父と祖父母を失う

東日本大震災。当時、陸前高田市で小学3年生だった佐々木選手は、小学校で被災。近くの高台へ避難しました。しかし、津波で自宅は流され、当時37歳の父と祖父母の3人を失ってしまいました。

避難所生活を余儀なくされ、母の親族を頼って岩手県大船渡市に引越。陸前高田市の犠牲者は1750人を超えるといわれています。

佐々木選手は後に「犠牲になった方々の分も、一生懸命生きていかないといけない。」とインタビューに答えています。震災を風化させたくない——。佐々木選手の思いが伝わってきます。

プロ初勝利のウイニングボールは「両親に」

プロ野球で初めて勝利を手にした日、記念すべきウイニングボールをどうするかと問われると「両親に渡したいと思います。」と即答。佐々木選手のお母さんは、息子の「両親への思い」を感じ取りました。「母に」ではなく、亡くなった父にも捧げる『両親にプレゼントします』との言葉に「嬉しくて号泣しました。」と語ったそうです。

佐々木選手の原動力「誰かのために」

佐々木選手の完全試合は素晴らしい記録です。しかし、それ以上に素晴らしいと感じるのは、有名になっても大記録を打ち立てても、ぶれないことです。

「亡くなった父のために」「震災の被害にあった方々のために」。佐々木選手には、この「誰かのために」という思いを原動力に、佐々木選手は活躍しています。「誰かのために」そう思えることが、佐々木選手の大きな魅力です。そんな佐々木選手だからこ

副校長 小瀧 隆雄

そ、周りの人からも大切にされます。

高校野球の全国大会「甲子園」を目指した岩手大会の決勝戦。日本中が注目していました。監督は、佐々木選手を登板させませんでした。エースの佐々木選手抜きのチームは負けてしまいます。

夢の実現・チームの勝利か有望選手の将来か。テレビでも連日話題になり、監督はバッシングを受けます。でも、監督は佐々木選手を守りました。才能があっても小さいころからケガに泣いていた佐々木選手の将来を大切にしたのです。

選手を大切に考える考え方は、現ロッテの首脳陣にも引き継がれました。前人未到の2試合連続完全試合の目前、佐々木選手の肩を守るため交代させたのです。

クラスでも「誰かのために」

クラスの中でも同じです。「誰かのために」その思いで行動するとき、思いやりの心は通じます。楽しいクラスとなり、毎日の学校生活が潤いのあるものになります。友達に対しても、温かな言葉が出てきます。

今年度、井荻小では、思いやり溢れる学級づくりを目指しています。誰もがクラスに居場所をもち、帰属意識を感じることができる、そんな毎日を送ってほしいと願っています。そのキーワードになるのが、佐々木選手の「誰かのために」という生き方だと思ふのです。先日の全校朝会でも、子供たちに伝えました。きっと子供たちも、「誰かのために」思いやりをもって行動してくれることと信じています。

代表委員の挨拶「コロナや戦争に負けずに笑顔を」

井荻小の全校朝会では、代表委員会が挨拶の号令をかけます。その委員長の一言に感動しました。

「今、コロナや戦争など暗いニュースで心が痛む毎日ですが、井荻小では新しい春が始まりました。井荻小をみんなの笑顔でいっぱいにしましょう。おはようございます。」

今年一年、井荻小のこの素晴らしい子供たちと共に、安全で充実した学校教育を目指します。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

5月行事予定

1	日	
2	月	委員会活動
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	色覚検査(2年) 地域訪問 5時間授業(1~5年) SC
7	土	土曜クラブ(囲碁・チャレンジキッズ[科学教室])
8	日	
9	月	5時間授業始(1年) 避難訓練 運動会係活動①(5・6年)
10	火	6時間授業始(2年) 内科(5・6年) 杉並区学力調査(6年) 移動プラネタリウム(4年)
11	水	安全指導 耳鼻科検診 研究授業(6-2) ※他学級は4時間授業
12	木	眼科検診 内科(1・2年) SC
13	金	
14	土	土曜クラブ(囲碁)
15	日	
16	月	尿検査第一次回収日 運動会係活動②(5・6年)
17	火	運動会全校練習 尿検査第一次予備
18	水	心臓検診(1年・該当者)
19	木	運動会全校練習予備日
20	金	運動会ハーサル・前日準備(5・6年)
21	土	運動会 4時間授業(お弁当なし)
22	日	
23	月	振替休業日
24	火	
25	水	読み聞かせ
26	木	きょうだい学年顔合わせ 内科(3・4年) SC
27	金	交通安全教室
28	土	土曜クラブ(お箏・いけばな)
29	日	
30	月	体カテスト始 クラブ活動 CS
31	火	尿検査二次回収日 ヤゴ救出作戦(3年)

SC…スクールカウンセラー来校日

★給食費 引き落とし日

CS…学校運営協議会

5月の生活目標

「きまりを守って、楽しい学校をつくろう」

生活指導部 森 裕子

学校には「井荻スタンダード」をはじめ、様々なきまりや約束があります。学年の初めには、子供たちと一緒に学校に「きまり」がある意味を考えていきます。きまりを守ることは大切です。なぜでしょうか。みんなが気持ちよく生活するために、そして一人一人が「安心して、安全に過ごす」ことができるように学校のきまりはつくられています。一人一人がきまりを守るということは、自分の安全を守るだけでなく、周りの人の安全を守る、つまり相手のことを考えて生活していることにつながります。相手のことを考えて生活していくことは、楽しい学校をつくっていくことにつながっていきます。一人一人が、そしてみんなが楽しく生活できる井荻小学校になるように、きまりを守って、気持ちのよい学級、学年、学校をつくっていけるといいですね。笑顔あふれる、楽しい井荻小学校にしていきたいと思います。

運動会 5月21日(土) 9:00~

IOGIンピックから運動会に戻し、今年は全学年が会場に出て応援しながら、各学年徒競走と表現を行います。参観方法や会場図など詳細については別紙プログラムが配布されますので、そちらをご確認ください。

学校運営協議会(通称CS コミュニティスクールの略)

学校運営協議会は、原則公開制となっています。ただし議題の内容により、一部のみ公開とする場合もございますので、傍聴をご希望の場合は事前に傍聴希望の旨をお知らせください。

【連絡先: 副校長 小瀧 3390-3141】



マスコットキャラクター
イオギン

